

事業番号	08 03 06	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	観光地域づくり促進事業費				担当課	部局	観光部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-1-1、2-2-1 農山村産業クラスター形成プロジェクト			課・室	観光誘客課		
	施策の総合的展開	1 - 2 強みを活かした観光の振興			E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp		
		2 国内外からの誘客・交流の促進			実施期間	H25 ~		

1 事業の概要

目指す姿	観光地域づくりを牽引する中核人材が中心となった組織基盤が、「住んでよし訪れてよし」の視点で滞在交流型プログラムの造成を行うことにより、国内外から選ばれる観光地域を形成する。					
現状 (予算編成時)	多様化する観光客のニーズに対応していくためには、農工商事業者やNPO団体など、域内の事業者が壁を超えて連携し、地域が一体となって地域資源を最大限に活かした魅力ある「滞在交流型プログラム」を造成し、観光客を呼び込んでいく観光地域づくりを牽引していく中核となる人材の育成及びその取り組みに対する支援が求められる。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】				
	県民との協働による実施: 検討中	民間等との協力による観光地域づくりにより、長野県への誘客促進を図るため。				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	○中核人材育成数:24名以上 (1期2年、第2期生H26~H27) ○滞在交流型プログラム群創出地域 1地域					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
	1.中核人材の育成	直接	・観光地域づくりを牽引する中核人材の育成のため「信州・観光地域づくりマネジメント塾」を県内各地で開催(年間10回)	0	1,429	1,505
	2.中核人材による観光地域づくり活動への支援	補助金	・観光地域づくりのための組織基盤構築への支援	0	822	0
		委託	・滞在プログラム創出に向けた支援	0	0	4,000
			・滞在プログラム創出に向けた支援	0		0
			合計	0	2,251	5,505

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越			3,930	
	当初予算	7,992	11,492		5,505
	補正予算		3,930		
	合計(A)	7,992	15,422	3,930	5,505
	一般財源	7,992	11,492		5,505
	Aの財源				
	県債				
	国庫支出金		3,930		
	その他	0	0	3,930	0
決算額(B)	7,622	6,992	2,251		
概算職員数(人)	1.50	1.50	1.50	1.50	
概算人件費	12,387	12,387	12,414	12,414	
概算事業費(B(A)+C)	20,009	19,379	14,665	17,919	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
中核人材育成数	24名	24名	22名	未達成	累積60名
滞在交流型プログラム群創出地域数	2地域	1地域	1地域	達成	4地域

目標に対する成果の状況	中核人材育成数については、事情により塾の参加が続けられなくなった塾生がいたため、未達となった。 滞在交流型プログラム群創出支援事業については、実施主体者が自己の財源のみで事業を運営できることとなり、県の補助を必要とせず目標を達成できた。
-------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	更に中核人材を育成し修了生との「中核人材によるネットワーク」の確立を目指す。また、修了生が取組みの場をPRできる場を用意するほか、取組に対する資金面での支援も行う。